

# 夢ふる

7

July



特集

第24回通常総代会

トピックス

農業大に農機3台を寄贈／「ぷらふる」の野菜が店頭販売開始  
／ナス出荷本番へ

情報コーナー

「ささ結」の作付け拡大を／鳥獣被害対策支援事業のお知らせ  
／夢ふるカレッジ第3期生募集／お盆用生花の電話申し込み







特集

# 第24回通常総代会



## 『不断の自己改革』に取り組む

6月28日、第24回通常総代会を大崎市民会館で開きました。当日は総代500人に対し、439人(本人出席350人、代理人1人、書面出席88人)が出席し、全7議案が可決承認されました。  
また、議事終了後には、持続可能な農業・農村に資する政策の確立・推進に向け、「食料・農業・地域政策の推進に向けた特別決議」を満場一致で採択しました。

第24回通常総代会の開会にあたり、佐々木琢磨組合長は「令和3年度は、コロナ禍で農畜産物の需要減少が続き、3年産米概算金は大幅な下落となった。このような中で事業実績を上げられたこと、改めて感謝申し上げたい。国際情勢の悪影響による生産資材の価格高騰などは、農業生産に大きな影響を及ぼしている。現場の状況を政策に反映させられるよう、組織を挙げて国へ要請していく。今後も自己改革の目標である『農業者の所得増大』『農業生産の拡大』『地域の活性化』に取り組み、環境変化に対応できる体質の強化を役職員一体となって取り組んでいく」と挨拶しました。

### 4人の功績者を表彰

議事に先立ち、功績者表彰として、地区集落委員長を務めた青沼善徳さん、高橋裕悦さん、稲作振興会長を務めた(故)鎌田悦夫さん、青年部委員長を務めた佐々木政彰さんを表彰しました。

## 令和4年度の重点事項

1. 安全・安心な農畜産物の生産と環境保全型農業の推進
2. 水田フル活用による生産振興と農畜産物の販路拡大
3. 新たな農政に対応できる担い手の育成・支援
4. 持続可能な地域農業の実現を目指した自己改革の実践
5. 部門間連携による出向く体制の充実と地域社会への貢献
6. 事業改革による健全経営の確立と財務基盤の強化

## 表紙紹介

今月の表紙は、女性部富永支部の「花いっぱい運動」の様子です。

6月10日に、JA旧富永支店前の花壇にサルビアやペゴニアなどの花の苗を植えました。

本田和美支部長は「地域の人たちに花を見て和んでほしい」と話していました。



## 目次

- 2 特集
- 4 JAトピックス
- 7 ご近所グルメ
- 8 ふれあい広場
- 10 営農インフォメーション
- 12 情報コーナー
- 16 シェフ永井のおすすめ



# 表彰式で功績者表彰を受賞された方々



青沼善徳さん



高橋裕悦さん



(故) 鎌田悦夫さん(ご家族)

## 水田フル活用による 生産振興を

議長には、桑添正昭さん(南部支店伊場野地区)を選任し、議事に入りました。

令和3年度事業報告では、事業利益8914万6千円、経常利益1億7461万5千円、当期剰余金6844万円となったことなどを報告しました。

令和4年度事業計画は、農業生産の拡大と農業者の所得増大を自己改革の基本目標とし、水田フル活用による生産振興に努めること、その基軸となる大豆は、生産量拡大の要望に応えるため、新たに子実用トウモロコシの輪作体系を組み込み、高品質かつ安定生産技術の確立を目指すことなどを確認しました。

## 組合員との対話を通じた 自己改革の実践へ

今年度から新たに令和4年度事業計画附属資料として示している「JA古川自己改革工程表」については、昨年6月に政府が閣議決定した規制改革実施計画で農協改革の着実な推進のための方策が示されたことを受け、毎年設定すること、組合員との対話を通じて自己改革の実践・進捗管理を行う「自己改革実践サイクル」に取り組むことを説明しました。

工程表は、「文章編」と「数値編」に区

## 食料・農業・地域政策の推進に向けた特別決議

今般、生産資材の高騰等により、生産現場の厳しさは増し、営農継続に支障をきたしかねない状況になっているほか、輸入食料品等の相次ぐ値上げやコロナ禍による物流の混乱など、食料や資材の多くを海外に依存するわが国の食料安定供給について、そのリスクが現実のものになりつつある。

また、深刻化するウクライナ情勢が加わり、今後、世界的な食料や資源の争奪等がさらに激化することが見込まれ、今まさに、将来を見据え、「食料安全保障の強化」にかかる基本政策を確立することが求められている。

こうした中、第40回JA宮城県大会において決議した「持続可能な農業・農村に資する政策の確立・推進」に向け、食料・農業・地域政策に関する下記事項について組織を挙げて取り組むものとする。

記

### 1. 食料安全保障にかかる基本政策の確立

将来にわたる食料の安定供給を確保するため、国に対し、食料安全保障の強化にかかる基本政策の確立と、生産資材高騰に係る農業経営への影響緩和の具体的な支援策等を求めていくものである。

### 2. 国民理解の醸成および適切な価格形成の実現

資材価格が高騰するなか、国に対し、国産農畜産物価格の再生産に配慮された適切な価格形成の実現に向けた仕組みの構築を求め、併せて国民・県民へ「国消国産」、「県産県消」の理解醸成に努めていくものである。

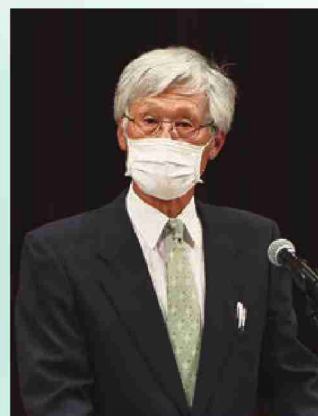
### 3. 水田・畑作農業対策の拡充

需要に応じた米づくりと水田フル活用を図り、水田・畑作経営の安定や需要のある畑作物等の生産拡大に向け、国に対し、作付転換等にかかる関連施策の拡充を求めていくものである。

令和4年6月28日

古川農業協同組合  
第24回通常総代会

分し、①自己改革実践の具体的な方針、②中長期的な収支シミュレーションをふまえた経営基盤強化の取り組み、③准組合員の意思反映及び事業利用についての方針を盛り込んで作成。「土壌改良剤を活用した大豆の収穫量向上」や「わいわい茶論(さろん)」による地域活性化、「子実用トウモロコシ」による経済事業効果などを目標値とともに掲げ、総合事業を基本とした「不中断の自己改革」に取り組むことを決定しました。



議長を務めた桑添総代

出席した総代から、建設的な意見や質疑が出されましたが、桑添総代の適切な議事進行により、7議案全てが可決承認されました。





## 農業大に農機3台を寄贈 担い手育成に役立てて

JAは6月1日、管内にある宮城県農業大学校水田経営学部にて農業機械3台を寄贈しました。地域の農業発展のため、将来を担う農業後継者の育成支援として実施。贈呈式では、佐々木琢磨組合長が同校の金岡裕司校長に目録を手渡しました。

ネギ専用歩行型トラクター、水田法面草刈機、水田畦畔草刈機各1台ずつを寄贈し、全額「JA共済地域活性化活動促進助成金」を活用しています。

金岡校長は「経営が大型化している昨今、人に優しく安全に作業できる管理機は不可欠。畦畔の適切な管理など、寄付いただいた農機を栽培習得に大切に使用させていただきたい」と感謝していました。



佐々木組合長(右から4人目)から農業機械3台を受け取った金岡校長(左から4人目)と学生たち



## ブロッコリー 契約販売で単価保証 前年2倍の作付面積に



今年から初めて出荷する生産者もあり、出荷形態や規格を確認しました

JAは6月17日、春ブロッコリーの出荷目揃え会を開きました。令和4年度は市場との契約販売で、1玉当たりの価格を保証しており、農家所得の向上に努めています。

市場出荷のものには、世界農業遺産にも認定されている「大崎耕土」のテープを巻いて販売。市場担当者によると、消費者からも好評を得ているそうです。

生産者は「2500本を作付けしているので、生長に負けないよう、いい状態のものを出荷したい」と話していました。

ブロッコリーは、袋詰めが不要で調製作業が比較的楽なため、高齢者や初心者にも取り組みやすいとされており、JAでは、実需からの要望に応え、推進を図ってきました。今年の春ブロッコリーの作付面積は59アールで、前年の約2倍になりました。



## 健康チェックと体操で フレイル予防 女性部健康講座

女性部は6月22日、宮沢地区公民館で「健康講座」を開き、体の健康チェックと簡単な体操を学びました。

部員33人が参加し、大崎市健康推進課による「出張！健康チェック」では、血管年齢や脳年齢の測定、歯周病のチェック、体組成測定などを実施。参加者は様々な測定器を使って、自分の健康状態を確認しました。体操では、セントラルスポーツ(株)の健康運動指導士を講師に、有酸素運動をしながらの脳トレ方法を学びました。

参加者は「脳年齢が実年齢よりも若く、とても嬉しかった」と話していました。

市の保健師は「普段から農作業をしている方が多いので、体内年齢が実年齢よりも若い方が多くて安心した。これからは熱中症に注意して元気に過ごしてほしい」と呼び掛けました。



↑運動をしながら脳トレを実践する参加者



歯科衛生士(左)から口腔ケアの指導を受ける参加者





## 「ぷらぷらふる」の野菜が 店頭販売開始 物産センター土蔵で週末限定

園芸振興会担い手部会「ぷらぷらふる」の会員が生産した野菜が、大崎市観光物産センター土蔵(どーぞ)での販売を開始しました。イベントではなく店舗で長期的に販売するのは初めての取り組みです。同店は、特産品販売店や飲食店が立ち並び商業施設「食の蔵 醸室(かむろ)」内にあり、市内の消費者だけでなく観光客にもPRし、「ぷらぷらふる」の認知度を高めます。商品の袋には、「ぷらぷらふる」「オリジナルロゴ」のシールを貼付。当面の間は土曜日、日曜日の週末限定で販売します。

同店を運営する一般社団法人みやぎ大崎観光公社の小林弘幸事業推進統括部長は「今後は季節の野菜セットとしてネット販売も展開していく計画だ」と話していました。



大崎市観光物産センター土蔵(どーぞ)に野菜を納品した齊藤彰人部会長(右)



## ササ系米の ブランド力強化へ 研究会が活動本格化



6月2日の会議で「ブランド米として付加価値を付けるため、様々なデータを集め、高価格の米を作りたい」と話した加藤邦則会長

ブランド米研究会は、令和4年度から新たな活動を本格化し、飲食店への販促活動や高食味値米の区分販売などを実施。「ささ結」と「ササニシキ」の品質・食味向上によるブランド力の強化で、農家所得の向上を目指します。

近年、「コロナ禍で研修会や販促活動が行えない状況が続いていましたが、これまでの活動を見直し、所得向上に向けた取り組みを強化します。

会員の生産活動としては、環境保全米への取り組みを基準とし、土壌診断による施肥設計で土づくりに力を入れます。また、「ささ結」の基準はタンパク含有量6.5%以下ですが、さらに高レベルの玄米は高値での区分販売を目指します。



## 米のブランド認証へ 田んぼの生きもの調査研修会

JAは、管内産米の付加価値を上げるため、大崎市独自の「豊稔の大地『大崎耕土』世界農業遺産ブランド認証」の取得を目指しています。認証を得ることで、商品に「認証品」のマークを表示でき、消費者にワンランク上の米であることをPRしていきます。

同認証には、環境保全米であることや田んぼの生きものモニタリング調査を実施することなどが必須。今年は「ササニシキ」45粒と「ささ結(東北194号)」57粒のほか、実需からの要望に応じて新たに「ひとめぼれ」250粒の認証取得に向け団体申請をします。

6月14日、JA職員向けに田んぼの生きものモニタリング調査研修会を開きました。営農担当職員など11人が参加し、畦、田面、水路での調査方法を学びました。

今回学んだ調査方法で、JA職員が管内24圃場で生きもの調査をします。



大崎市担当者(左)から田んぼの生きものモニタリング調査方法の説明を聞くJA職員





## ナス出荷本番へ

### 「古川なす」の規格確認

なす部会は5月30日、本格的な出荷を前に、出荷目揃え会を開きました。現物を見ながら出荷規格を確認し、市場担当者が販売情勢を報告しました。

同部会のナスは「古川なす」としてブランド化し、厳しい出荷規格のもと、品質管理に重点を置いており、県内トップの販売高を誇ります。

仙台あおば青果(株)の川嶋勇二さんは、量販店などで、これまで主力だった高知県産から古川産への切り替えが始まっていることを報告。「『古川なす』ほどの箱を開けても品質が良く実需者からも好評。これまでどおり高品質なものを出荷してほしい」と呼び掛けました。

曽根隆行部会長は「天候の影響で生育が遅れ気味。現時点での収穫量は例年より少ないが品質は良い。今年もお客様に安全安心なナスを届けられるように頑張りたい」と話していました。



ナスの出荷規格を確認する曽根部会長(右)と市場担当者



## 子実用トウモロコシ

### 生育順調

### マニュアル作成へ巡回指導



子実用トウモロコシの生育状況を確認するJA職員と東北農研機構の担当者(左)

JAは6月13日、新たな転作作物として令和4年度から栽培に取り組んでいる子実用トウモロコシの巡回指導会を開き、生育状況を確認しました。生育は順調で、今後の栽培マニュアル作成にも役立つ計画です。

農研機構東北農業研究センターや全農、JAの担当者などが管内の圃場を巡回。栽培チェックリストをもとに株数や草丈、葉数、葉色などを確認しました。同センターの篠藤善哉さんは「全体的に生育は順調。圃場によって除草剤散布や追肥が必要な場所もあるが、今後は基本的に収穫を待つだけ。栽培チェックリストを付けていけば、相当正確なマニュアルができると思う」と話していました。



## スマート農業で

### 省力化と環境保全を

### アイガモロボなど実証

大崎市やJA(古川、新みやぎ)、生産者などで構成する大崎市有機農業・グリーン化推進協議会は、令和4年度からスマート農業を導入する栽培実証を開始。中山間地と平地それぞれの栽培マニュアルを作成し、労働力軽減や環境負荷を低減した米作りの普及を目指します。

実証する農機は、アイガモロボとスマートフォンを活用した水管理システム、リモコン草刈機の3種類です。JA古川管内では、同協議会委員であるブランド米研究会の渡邊祐紀さんが「ささ結(東北194号)」を作付けする60アールの圃場で平地として実証。5月12日～31日までアイガモロボを導入しました。

アイガモロボは、ソーラー発電で稼働し、GPSを利用して水田内を自動で進みます。スマートフォンで遠隔操作でき、水中の泥を巻き上げることで水を濁らせ、雑草の成長を抑制します。



スマートフォンでアイガモロボを操作する渡邊さん



# 肉バル BARBiG

J A管内にあるおすすめ店をご紹介します  
ぜひ足を運んでみてください



絶品肉料理とこだわりのお酒  
気軽に楽しんで

肉盛り(ミートプレート5種) 2人前 5,000円(税込)



ランチメニュー

ローストビーフ Ricebowl 1,180円(税込)

ミートプレートの5種盛りは、人気の高い牛肉1種に、グリルチキン、スペアリブ、大崎産フランク、ローストビーフと個性豊かな肉を一度に味わえます。グリル野菜や香草などをあしらひ、華やかな盛り付けが目でも楽しませてくれます。地産地消にも取り組んでおり、レタスやナスなど、JA古川「ぷらふる」の野菜も使用しています。

ランチメニューも豊富で、ローストビーフRicebowlは、柔らかなお肉と温玉が絡み、十六雑穀米との相性も抜群です。

パーティープラン(3,000円(税込)~)やテイクアウトも実施しているので、それぞれのシーンに合わせて、ぜひご利用してみてください。

元々、美容師をしていたオーナーの加藤大輔さん。料理人になる夢を諦めきれず、2011年の震災後に転職し、居酒屋で10年間修行。2021年8月に独立し、肉バル BARBiGをオープンしました。

お店は酒蔵を改修した「醸室(かむろ)」内にあり、店内は温かみのあるオシャレな雰囲気です。牛・豚・鶏・羊など国内外の様々な肉を使用しており、ステーキをメインにサラダやおつまみ、お食事ものも提供しています。こだわりのワインやクラフトビールなど、肉料理と一緒にお酒も楽しめます。

## 地産地消に貢献

### 「ぷらふる」の野菜も



カウンターやソファー席もあり  
くつろげる店内でお子様連れにも人気です



【所在地】大崎市古川七日町3-10 醸室内 蔵7

【TEL】(0229) 29-9915

【営業時間】ランチ 11:00~14:00

(L.O.13:30) (土日L.O.14:00)

ディナー 17:00~22:00

(L.O.フード21:00/ドリンク21:30)

【休業日】不定休

お店の詳細は  
こちらから!



WEBサイト



NIKUBARU.BARBIG  
Instagram

仲間、友人、ファミリーなど、どなたでも気軽に来ていただけます。お一人様でもOK! デートや記念日、どんなシーンにも使えるお店です。美味しいお肉を食べながらお酒を楽しんで下さい。

オーナー  
加藤 大輔 さん





# い 広 場

## 二人三脚

### 「落花流水の情」を大切に

大崎市古川引田

高橋

忠悦さん (73)

せい子さん (72)



30代の頃に佐渡を訪れた時の一枚

忠悦さんが「昨年103歳で他界した母の長い介護、ありがとうございました」と話す。せい子さんは「私がやりたいことに対して理解を示し協力してくれました。いつまでも健康で暮らせるよう、日々の生活に気を配りたいです」と互いに思いを語ります。

そんな仲の良い高橋さんご夫婦に、二人三脚の秘訣をお聞きしたところ「お互いあまり干渉しないことです。また、『落花流水の情』でありたいですね」と笑顔で話すお二人です。

今年で結婚52年目の忠悦さん、せい子さんご夫婦。金婚式には、松島の温泉で家族にお祝いしてもらったそうです。忠悦さんは、旅行や温泉に行くことが好きで、北海道から沖縄まで全国様々な場所を訪れました。先日はせい子さんと共に、お孫さんがアルバイトをしている福島の旅館を訪れた所で「露天風呂がたくさんあり、とても良い所でした。孫に招待してもらい、楽しいひと時を過ごせました」と笑顔で話します。せい子さんは、お花が好きで庭でガーデニングを楽しんでいます。「綺麗なものを眺めているのが好きなんです。庭の花を少しづつ広げており、今はポピーやカラーなどが咲いています」と魅力を語ります。

お二人は、年に一度はツアー旅行を楽しんでいるそうで、忠悦さんは「どこも良い所でしたが、行く前の計画も楽しみの一つです」と話します。せい子さんは「京都の嵐山にある竹林はとても素敵で思い出に残っていますね」と語ります。また、若い頃の思い出を伺うと、30代の頃には一緒に家庭バレーボールをしていたそうで、大会に出場したり、地域の方々と親睦を楽しんだりしていました。

## 大きくなあれ

大崎市古川富長

鈴木 遥来くん (9才) (左)  
 瑛来くん (6才) (右)



遥来くんは、しっかり者で下の子の面倒見が良いお兄さん。好きな食べ物は、家で作っている白いイチゴです。学校では外で鬼ごっこをして遊んでいます。最近では家の庭でプールに入ったことが楽しかったそうです。先日、お父さんの消防団の訓練を見に行ったそうで、将来は「カッコいいから消防士になりたい!」と話していました。

率先して家族のお手伝いをしてくれ、頼りになる瑛来くん。妹の面倒を見たり、おばあちゃんの畑仕事を手伝っているそうです。学校の遊具ではブランコとジャングルジムがお気に入り。家では遥来くんと一緒にゲームをして遊んでいます。大きくなったら警察官になりたいそうで、「カッコいいからなりたい!」と教えてくれました。

ご両親は「これからも健康で大きくなってほしいです」と話していました。



## お便り紹介

南部支店でいただいたペーパービーズの材料でブレスレットを作ってみました。ハンドメイドが好きなので「わいわい茶論」で何を作るのか興味があります。  
M・O(61才)



◇素敵なブレスレットですね。写真付きでのお便り、大変嬉しいです。6月のペーパーフラワーは楽しめたでしょうか？これからも作品づくりや脳トレにチャレンジして下さいね。またお便りお待ちしております。

今年の作付けは「ひとめぼれ」から「つきあかり」にしたそうです。おいしい米だと言われ、今から秋の収穫が楽しみです。  
T・E(83才)

◇昨年、初めて「つきあかり」をいただいて食べましたが、とっても美味しかったです！田んぼはまだ一面緑色ですが、黄金色の秋になるのが楽しみです♪

食べる事が大好きです。今年もらっきょう酢でラッキョウを3kg漬けます。地元の飲食店の紹介が載っていて参考になり、行った事のある店、行ってみたい店、良い企画だと思います。  
H・I(70才)

◇夏バテ防止に私も酢の物をよく食べます。らっきょう酢を使った夏野菜の酢漬けもオススメです！

建物共済にJAさんで入っています。3月16日の地震で被害があり、最近になってから分かり見に来ていただきました。一部損と認められた所もあり、修理費用に使わせて頂きます。ありがとうございます。  
Y・S(69才)

◇JA共済へのご加入、ありがとうございます。いざという時、お役に立てるよう、日々、皆様にご提案をさせていただいております。これからもJA共済をよろしく願っています。

私の地区ではコロナ終息を願って区長さん、幹部さんが中心になり各家庭にヒマワリの種を配って下さいました。今年で3年目です。地区中がヒマワリいっぱいになるのが楽しみです。  
T・S(63才)

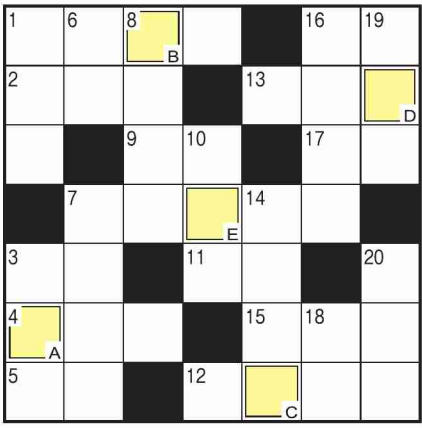
◇大崎市はヒマワリが市の花に制定されています。コロナ禍で人との関わりが薄れつつある中、とっても素敵な企画ですね。地域いっぱいのヒマワリ、見てみたいです！

去年、枝豆プランター栽培セット配付を孫と一緒に参加させてもらいました。楽しいひと時をありがとうございました。今年も地元紙に申込み受付中が見えたので早速電話をしました。また抽選に当たればと思っています。なお、ラッキョウを栽培しているので、クイズに参加してみました。  
K・I(71才)

◇昨年に続き、今年も応募いただきありがとうございます♪枝豆は、たくさん収穫できましたでしょうか？今年もぜひ、お孫さんと一緒に楽しんでいただければと思います！

このコーナーでは皆さまからの身近な話題や面白い出来事、本JA、「夢ふる」へのご意見・ご感想などをお待ちしております。素敵なお写真、絵手紙なども是非お寄せください。Eメールの方はこちらまで：info@jafurukawa.or.jp

二重枠に入った文字を、A→Eの順にできる言葉は何でしょうか？



### タデのカギ

- ⑩ ⑧ ⑦ ⑥ ⑤ ④ ③ ② ①
- お化け屋敷で——満点の演出を楽しんだ
- 綿あめの芯棒に使うことも
- 暮らせる亀
- 食事の——にしっかりと手を洗った
- ソウガメのように水の少ない所でも
- ⑦ ⑥ ⑤ ④ ③ ② ①
- 北海道新幹線の愛称の一つ
- 天気予報で使う単位はヘクトパスカル
- 食事前の——にしっかりと手を洗った
- ソウガメのように水の少ない所でも
- ⑦ ⑥ ⑤ ④ ③ ② ①
- 東海道の新幹線の愛称の一つ
- 天気予報で使う単位はヘクトパスカル
- 食事前の——にしっかりと手を洗った
- ソウガメのように水の少ない所でも
- ⑦ ⑥ ⑤ ④ ③ ② ①
- 東海道の新幹線の愛称の一つ
- 天気予報で使う単位はヘクトパスカル
- 食事前の——にしっかりと手を洗った
- ソウガメのように水の少ない所でも

### ヨコのカギ

- ① 夏に咲く黄色い花
- ② 行きは良い良い——は怖い
- ③ レタスやゴボウは——科の植物です
- ④ すし屋の符丁でお茶のこと
- ⑤ 能ある夕方は隠してる？
- ⑦ 北海道の北部にある島。昆布やウニが名産品です
- ⑨ 停留所に止まります
- ⑪ 漢字などの横に小さな文字で振ります
- ⑫ 海からそよそよと——が吹いてきた
- ⑬ 英国の通貨単位です
- ⑮ 魚の下ごしらえをするときに取ることもあります
- ⑯ 草を刈るときに使います
- ⑰ 翼を持っています

### 頭の体操 パズル

### 6月号パズルの答え



### 当選おめでとうございます！

- 6月号の当選者●(正解者は33人でした)
- 東部支店 小 出 作 枝 さん
  - 西部支店 阿 部 礼 子 さん
  - 南部支店 田 中 としみ さん
  - 北部支店 富 澤 教 子 さん
  - 北部支店 佐 藤 徳 栄 さん

パズル応募の際、郵便料金が不足している場合はお受け取りできませんので、お間違いないようご注意ください。(料金は63円です)

### パズル応募方法

郵便はがきに答え・住所・氏名・年齢・電話番号・身近な話題・JAへのご意見・本誌のご感想等を記入の上ご応募下さい。

正解者の中から抽選で5名様にエコーブマーク品「らっきょう酢」(レンジ付き)をプレゼントします。締切は7月21日の消印まで。

〒989-6171 大崎市古川北町三丁目10番36号  
JA古川 総務部組織広報課

※ご応募に際し取得した個人情報は本JAの業務以外には一切使用しません。また、応募いただいたご意見と当選者名を掲載することをご了承の上、応募ください。

発売  
50周年







# 営農 インフォメーション

## これからの 稲作管理のポイント

古川農作物病害虫防除協議会  
(大崎農業改良普及センター)

大崎市・JA古川・NOSA(宮城)  
作成

### ● 幼穂形成期以降の水管理

中干し後は、間断かん水により水分を十分に与えながら、土壌中に酸素を供給して、根の健全化を図ります。

幼穂形成始期(7月10日頃)から減数分裂期に低温が続くような場合には、できるだけ深水にして幼穂を低温から保護するよう努めましょう。

とくに、減数分裂期(幼穂3~12cm)は、低温による障害を最も受けやすく、平均気温が20℃以下の日が数日続いたり、最低気温が17℃以下になると「障害不稔」が発生する危険性が高くなります。

### ● 倒伏防止

復元田や葉色の落ちない水田では、倒伏軽減につながる間断かん水や、飽水管理を徹底するとともに、倒伏軽減剤の散布を検討しましょう。

### ● 生育状況の把握による穂肥

追肥の時期及び量は、気象・土壌条件を考慮し、水稲の生育量と葉色から判断します。

幼穂形成期から減数分裂期の追肥は、土壌の地方窒素の発現の特徴を考え、注意して行いましょう。

### ● 病害虫防除

#### —— いもち病 ——

いもち病の発生は気象条件に影響されやすく、葉色の濃い水田で発生が多くなります。

穂いもち防除は、ほ場をこまめに見回り、早期発見、早期防除が重要になります。

粒剤による穂いもち防除は、7月15日~25日頃までに行いましょう。  
直播栽培も、同じ時期に防除を行って下さい。

#### —— 紋枯病 ——

粒剤による防除は出穂前20~30日頃(平年7月5日から7月15日頃)に行いましょう。

#### —— 稲こっじ病 ——

散布適期(出穂10日前)に防除しましょう。

#### —— 斑点米カメムシ ——

水田周辺の雑草地、農道、畦畔や土手などの環境を良くすることが重要です。  
出穂10日前までに水田周辺の雑草、飼料作物を刈り取り、生息密度を抑える(耕種的防除)とともに、計画的な防除を実施しましょう。

また、薬剤による防除は、防除効果を高めるため、広域一斉防除を心掛けましょう。

※環境保全米は、スタークル剤とキラップ剤の2回までの使用となります。

斑点米カメムシ対策にかかる雑草の一斉刈払いについて、次のとおり期日を設定しますので、ご理解とご協力をお願いします。

#### ○ 一斉刈払い期日

7月8日~7月24日

#### ○ 刈払い自粛期日

7月25日~8月16日

### 《今後の気象予報》 (6月21日 仙台管区气象台発表)

7月... 平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。  
8月... 東北太平洋側では、天気は数日の周期で変わるとでしょう。

### 《病害虫予察情報》 (6月24日 宮城県病害虫防除所発表)

6月中旬時点の水田周辺の牧草地における斑点米カメムシ類の発生量は平年よりやや少なかった。イネが出穂期を迎える前の基本的な対策を徹底し、水田へのカメムシの侵入を防止しましょう。



# 「異品種混入防止」のため圃場巡回の徹底を

ふだんから圃場を巡回して  
イネの草姿・葉色・出穂等を  
よく観察しましょう



圃場内の株間に昨年のこぼれ粍と思われる異株が見られます。

特に昨年と作付け品種が違う場合には注意して抜き取りましょう。

また、出穂始めから穂揃いまでの期間は、品種の識別がしやすいので注意して、圃場を巡回しましょう。

異品種株を見つけた場合は、穂だけでなく株ごと(根から)抜き取りましょう。

異品種株が混入した圃場が見つかった場合は、支店営農課へ連絡願います。



## 生産履歴 記帳運動

「栽培履歴記録簿」には、出穂期の確認・記帳が必要です。

作業の都度、使用月日・使用した農薬や肥料名を正しく記帳しましょう。

「栽培履歴記録簿」は安全・安心の証となる大切なものです。

## 環境と調和のとれた農業生産活動規範に取り組みましょう

### 農業環境規範とは?

環境と調和した農業生産活動を行っていく上での基本的なポイントで、生産者の皆さんが営農活動の自己点検に使用するものです。

## 環境と調和した作物の生産～7つのポイント

### 1. 土づくりの励行

土づくりは、環境と調和のとれた農業生産の基本です。たい肥の施用や稲わらのすき込みなど有機物の利用に努めましょう。

### 2. 適切で効果的・効率的な施肥

施肥は作物に栄養を補給するために不可欠ですが、過剰に施用された肥料成分は河川や地下水に流失し環境に悪影響を及ぼすことがあります。施肥量、使用方法は適正におこなひましょう。

### 3. 効果的・効率的で適正な防除

病害虫・雑草が発生しにくい環境づくりや予察情報などを活用した防除をおこなひましょう。また、農薬取締法に基づく使用方法などを守りましょう。

### 4. 廃棄物の適正な処理利用

使用済みプラスチックなどの廃棄物の処理は、関係法令に基づいて適正におこなひましょう。

### 5. エネルギーの節減

加温施設、農業機械の使用にあたっては、適正な温度管理、点検整備や補修などに努めましょう。

### 6. 新たな知見・情報の収集

JA等が発信するパンフレットなどにより、環境への影響に関する情報を収集しましょう。

### 7. 生産情報の保存

生産工程の点検・確認ができるように、肥料・農薬の使用状況などの記録(ノート、伝票など)を保存しましょう。

## ポジティブリスト制度と農薬の適正使用

これからの時期は、農薬を散布する機会が多くなります。周辺作物に十分注意し、飛散(ドリフト)の防止を心がけましょう。

ポジティブリスト制度の下で、農薬を適正に使用するための基本は、農薬取締法の農薬使用基準を守ることです。

- 農薬取締法に基づいて登録されていることを確認
- 栽培中の農作物への使用が認められていることを確認
- 農薬のラベルに表示された使用方法を守る

### 農薬使用にあたっては、

- ①できるだけ隣接する作物に共通して基準のある農薬を使用しましょう。
- ②周辺農作物への飛散(ドリフト)の防止を心がけましょう。
- ③農薬の使用状況をきちんと記帳しましょう。

実際に飛散(ドリフト)してしまった場合は、使用した農薬、隣接している作物の種類、生育状況などを確認し、支店営農課へ相談してください。

営農インフォメーションに関するお問い合わせは  
営農部  
営農生産課・営農企画課 ☎26-2345

支店営農課  
東部支店 ☎22-2207 西部支店 ☎26-2511  
南部支店 ☎52-2211 北部支店 ☎28-1121



# 「ささ結(東北194号)」の作付け拡大を!!

ささ結(東北194号)の生産につきましては、高価格帯を設定した販売により生産者手取り額を確保する取り組みを行っています。販売先は管内、県内はもとより、首都圏での販売にも力を入れております。

今回、**各方面で商談を進めており、作付面積で100%が必要になります。**令和4年産の作付面積は約60%で生産量は約300トン程度です。今後、取引先を明確にして複数年契約を行うことにより安定的な取引実施に向けて取り組んでまいりますので、ぜひ、**令和5年産の作付け拡大にご協力いただきますようお願いいたします。**

「大崎耕土」世界農業遺産ブランド認証を受け、さらに「ささ結」ブランド認証を得た米だけが、『ささ結』と名乗ることができます。皆さんでささ結のブランド力を高めましょう。



## 令和5年度職員募集要項

### 1. 募集職種 総合職(事務系・営業系及び技術系職員)

2. 採用予定人員 7人程度  
 内訳 高校卒・専門学校卒 4人程度(うち技術系1人)  
 大学卒・短大卒 3人程度

### 3. 応募資格

- (1) 古川農業協同組合に通勤可能な者  
 (2) 次のいずれかに該当する者  
 ① 高校卒 平成13年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた者  
 ② 専門学校卒 平成10年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた者(専門課程:2年以上)  
 ③ 短大卒 平成10年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた者  
 ④ 大学卒 平成7年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた者  
 ※その他 原則として令和5年3月までに普通自動車免許取得のこと  
 (3) すでに本組合と有期労働契約を締結している者は別に定める応募資格による。

### 4. 採用試験の内容

- (1) 筆記試験  
 ① 高校卒・専門学校卒 一般常識及び作文  
 ② 大学卒・短大卒 一般常識及び小論文  
 (2) 面接試験  
 筆記試験実施後、一次選考合格者に対し面接試験の通知を送付し実施します。  
 ※筆記・面接試験は、新卒者・既卒者及び有期契約職員を区別せず合同で実施します。  
 ※大学卒・短大卒に限り応募者多数の場合、書類選考を実施することがあります。

### 5. 筆記試験日時

- ① 高校卒(新卒) 令和4年9月16日(金) 午前9時~午前11時30分  
 ② 大学卒・短大卒 令和4年7月26日(火) 午前9時~正午  
 ③ 専門学校卒 令和4年7月26日(火) 午前9時~午前11時30分  
 ④ 高校既卒者 令和4年7月26日(火) 午前9時~午前11時30分

### 6. 筆記試験会場 古川農業協同組合 本店3階会議室

### 7. 応募手続

- (1) 提出書類  
 ① 高校卒(新卒) 全国高等学校統一応募書類 1通  
 ② 大学卒・短大卒・専門学校卒(新卒) 履歴書(自筆、写真貼付)1通、成績証明書 1通、卒業見込証明書 1通  
 ③ 既卒者(高校卒及び大学卒・短大卒・専門学校卒) 履歴書(自筆、写真貼付)1通、成績証明書 1通、

### 卒業証明書 1通

- ※専門学校卒の場合、出身高校と専門学校の成績証明書・卒業(見込)証明書を提出願います。  
 ※大学院修了の場合、出身大学と大学院の成績証明書・卒業(修了又は修了見込)証明書を提出願います。  
 ※提出書類は、原則として返却いたしませんので承願います。

### (2) 応募期間

- ① 高校卒(新卒) ハローワークから示される「新規高卒者職業紹介業務年間スケジュール」の通り  
 ② 大学卒・短大卒・専門学校卒(既卒者を含む)・高校既卒者 令和4年6月1日(水)~令和4年7月12日(火)当日消印有効  
 (3) 提出先 〒989-6171 宮城県大崎市古川北町三丁目10-36 古川農業協同組合 総務部 (TEL 0229-23-6511)

### (4) 個人情報の取扱い

- ① 応募に際し受験者より提出された個人情報については、職員採用に関する事務に利用し、それ以外の目的には利用いたしません。  
 ② 提供された個人情報は、職員採用に関する事務が終了した後は、本組合の規定に基づき適正に管理いたします。

### 8. 筆記・面接試験実施通知

直接、応募者本人に通知します。

### 9. 採用日 令和5年4月1日 ※試用期間あり

### 10. 待遇

- (1) 初任給 職員給与規程による  
 【前年度実績】高校卒143,900円、専門学校卒151,300円、短大卒152,340円、大学卒165,900円  
 (2) 賞与 年2回(前年度実績) 昇給 年1回  
 (3) 健康保険・厚生年金・雇用保険・労災保険加入  
 (4) 職員退職給与規程による退職金制度あり  
 (5) 育児休業・介護休業取得実績あり

### 11. 就業時間及び休日

- (1) 就業時間 平日:午前8時30分~午後5時  
 ※業務により時差を設けることがあります。  
 (2) 休日  
 ① 日曜日(法定休日)  
 ② 土曜日  
 ③ 国民の祝日に関する法律に定める休日  
 ④ 年末年始(12月31日及び1月2日・3日)及び冬期休暇(12月1日から翌年2月末日までの間に1日)  
 ⑤ 夏期休暇(7月1日から9月30日までの間に5日間)  
 ⑥ その他組合長の定める日  
 ※業務により振替休日を設けることがあります。

### 12. 応募前職場見学の開催

- (1) 日時 ① 令和4年8月2日(火) 午前9時~午前11時30分  
 ② 令和4年8月3日(水) 午前9時~午前11時30分  
 ※上記のいずれかに参加願います。  
 (2) 場所 古川農業協同組合 本店3階会議室  
 (3) その他 参加者数の状況等により、日程調整をお願いする場合があります。



## イノシシ、サル、シカ等による被害対策を応援します！ JA古川 鳥獣被害対策支援事業のお知らせ

### ◆ 事業の目的

農村の過疎化や農業者の高齢化による耕作放棄地の増加、狩猟者の減少・高齢化による捕獲圧の低下により農作物に悪影響を及ぼす野生鳥獣が増加していることから、その対策にかかる費用の全部または一部を助成し、鳥獣被害の防止・縮小を図ることを目的とします。

### ◆ 実施内容(手順)

- (1) 本事業の申込者を、本JA管内の組合員・地域住民を対象に募ります。
- (2) 申込者から申請書の提出を受け、助成対象としての可否を判断します。
- (3) 申込者へ助成対象としての可否等の案内を行います。
- (4) 事業実施後、実施報告書の提出を受け、費用の助成を行います。

### ◆ 助成基準

- (1) 助成額は事業費の実費とし、上限は30,000円/件とします。
- (2) 助成件数の上限は16件とし、超える場合は抽選とします。

### ◆ 事業の実施日程

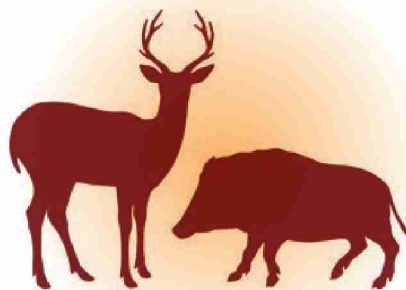
- (1) 申請受付期限 令和4年7月末
- (2) 助成実施日 令和4年9月下旬

### ◆ 申請方法

各支店に備え付けております申請書により申請願います。

※ くくりわな、はこわな、囲いわな等を仕掛けるためには、狩猟免許が必要となります。

※ この事業を利用する場合は、県・市に対しても同様の申請をする際は併用が可能か否かをご確認ください。



◇お問い合わせ先 総務部組織広報課 TEL 23-6511

## JA共済の代理店を表彰

JA共済連宮城は、JAより委託を受けて自賠責・自動車共済の契約締結の代理を行う共済代理店のうち、令和3年度の目標を達成し優秀な実績を挙げた代理店を表彰しました。JA古川では、8代理店が表彰されました。

### 令和3年度 JA共済代理店表彰受賞者〈敬称略〉( )内は担当JA支店

#### 【自賠責共済の部】

○目標達成表彰 丸高自動車株式会社(東部)、有限会社キザワ(西部)、ユリカーゴ(西部)、有限会社ホンダバイパス鈴木(南部)、エスエー自動車(南部)、オートビレッタ(北部)、有限会社今井自動車整備工場(北部)

○特別表彰(300台突破賞)

有限会社三鈴オートサービス(南部)

#### 【自動車共済の部】

○目標達成表彰 丸高自動車株式会社(東部)、有限会社三鈴オートサービス(南部)

○特別表彰(500万円突破賞)

丸高自動車株式会社(東部)



自動車共済の部で特別表彰を受賞した丸高自動車株式会社の代表者(右)



自賠責共済の部で特別表彰を受賞した有限会社三鈴オートサービスの代表者(左)

## 南部カントリーエレベーターがコンクールで奨励賞

JA古川南部カントリーエレベーターが「令和3年度カントリーエレベーター運営管理・環境整備コンクール」で奨励賞を受賞しました。

このコンクールは、事故防止や適正な運営管理及び施設の衛生管理について、優良事例や創意工夫しているところなどを共有することで県内全体のレベルアップを図ることを目的に開催されたものです。

南部カントリーエレベーターは、荷受伝票で糶の臭気確認欄を設け、品質の確認が記録として残されていることや、工具等が所定の場所に整理され、定数管理が行われていること、施設内等が細部にわたり綺麗に管理されていることなどが評価されました。



南部カントリーエレベーター



カントリーエレベーターを日々管理する販売課の石垣圭介さん



JA古川女性大学 **夢ふるカレッジ**

第3期生募集!!

手芸や料理教室のほか、生活にも役立つ講座を開催。JAを利用した事がない方も大歓迎です♡  
自分磨きに一緒に楽しい時間を過ごしませんか？

- 募集対象者 JA古川管内在住の女性 20代～40代 ※過去に女性大学を卒業した方の再受講は不可となります。
- 受講期間 令和4年9月～令和5年1月予定(講義:全5回)
- 日程・時間 平日の10:00～2時間程度
- 募集定員 15人(先着)
- 受講料 2,000円(全5回分)
- 募集期間 令和4年7月4日(月)～7月25日(月)迄
- 申込方法 お電話にて下記担当へお申し込みください。



## 「夢ふるカレッジ」カリキュラム〈案〉

	予定月日	内容
1回目	令和4年 9月8日(木)	①開校式「JAってどんなところ?」②心に潤いを「プリザーブドフラワー教室」
2回目	令和4年 10月12日(水)	元気とキレイの素は腸にあり!腸活講座「万能酵母液作り」
3回目	令和4年 11月10日(木)	①知って得する「葬祭マナー」②マスク美人「美眉とアイメイク講座」
4回目	令和4年 12月8日(木)	JA古川産米使用 みんなが笑顔になる「巻き寿司作り」
5回目	令和5年 1月18日(水)	①閉校式 ②とっても美味しい「焼肉のタレ作り」

- ※ 講座の日程・内容については変更する場合があります。また、別途材料費がかかる場合があります。
- ※ 募集定員に著しく満たない場合は、開校を見送ることがあります。

お申し込み・お問い合わせ先 総務部組織広報課 高橋 TEL:23-6511

女性部フレッシュクラブ主催 **「こどもキッチン」参加者募集!**

**日時:** 8月4日(木)又は、8月5日(金)のどちらかでお申し込み下さい。  
9:30～12:00頃

**場所:** JA古川本店 調理実習室(古川北町三丁目10-36)

**メニュー:** 米粉料理 『ヘルシーグラタン、がんづき(蒸しパン)、豆腐白玉のシロップがけ』

**募集対象:** JA古川管内小学校の4年生～6年生の児童

**募集人数:** 上記対象のお子様で両日とも12人(先着順)(お子様だけの料理教室となります)

**参加費:** ひとり100円

**申込期間:** 7月12日(火)～14日(木)の平日9:00～16:00まで ※受付時間をお守り下さい!

**申込方法:** 保護者様が下記の電話番号へお申し込み下さい。定員人数になり次第、受付終了となります。

**なお、お友達などの同時申込は出来ません。**

- ※ 後日、こどもキッチン開催にあたり承諾書をお送りしますので、当日に参加費と一緒にご持参願います。  
なお、必ず会場までの送迎をお願いします。
- ※ 食物アレルギーをお持ちのお子様はご遠慮ください。
- ※ 開催日を含め2週間以内に、本人又はご家族様に風邪などの症状や体調不良の方がいる場合の参加はご遠慮下さい。
- ※ 当日撮影した写真はJAの広報誌やホームページなどに掲載させていただく場合があります。
- ※ 新型コロナウイルス感染拡大の影響により開催を中止することがあります。(中止にする場合はご連絡いたします)



お申し込み・お問い合わせ先 総務部組織広報課 高橋 TEL:23-6511



## お盆用生花 電話申込

- 配達日** 令和4年8月11日(木)・12日(金)に宅配いたします。  
**申込期限** 令和4年8月5日(金)まで、電話にてお申込み下さい。  
**申込先** 経済部生活課 TEL 52-5116

	申込種類
①	1対 3,300円
②	1対 4,400円
③	1対 5,500円

## 理事会だより

- 第3回理事会** 令和4年5月31日(火)  
**第1号議案** 令和3年度決算監事監査指摘事項に対する改善措置について  
**第2号議案** 定款の一部変更について  
**第3号議案** 令和3年度決算書類及び部門別損益計算書の承認について  
**第4号議案** 宅地等供給事業による開発計画の設定について  
**第5号議案** 第24回通常総代会提出議案の決定について  
**第6号議案** 第24回通常総代会報告事項の決定について  
**第7号議案** 第24回通常総代会特別決議(案)について  
**第8号議案** 自己改革工程表の承認について  
**第9号議案** 「JAバンク自己改革実践サイクル」に係る農業融資実行目標の設定について  
**第10号議案** 第24回通常総代会における書面による議決権の行使にあたり必要な事項の決定について  
**第11号議案** 令和3年度キャッシュ・フロー計算書の承認について  
**第12号議案** 任期満了による総代選挙の実施について  
**第13号議案** 令和4年度コンプライアンス・プログラムの設定について  
**第14号議案** 令和4年度JA古川不祥事ゼロ運動計画の設定について  
**第15号議案** JA共済苦情等対応要領の変更について  
**第16号議案** 職員採用計画について  
**第17号議案** 次期役員改選に係る方針の決定について

### 報告事項

- (1)会計監査人の監査報告書について
- (2)一斉集落委員会及び第1回集落座談会の開催について
- (3)農繁期の業務対応結果について
- (4)組合員規程による顕彰者について
- (5)内部統制(コンプライアンス・プログラムを含む。)及びリスク管理に係る取組状況について
- (6)反社会的勢力認定結果の定期報告(第4四半期)について
- (7)組織犯罪等の防止に係る対応状況(第4四半期)について
- (8)偽造・盗難カード等による被害額の補償について
- (9)カントリーエレベーター運営委員会の開催結果について
- (10)農作物病害虫防除計画について
- (11)カントリー低品位米入札結果について
- (12)令和3年産くず大豆入札結果について
- (13)4月末主要事業の実績について

## 肉牛販売

肉牛枝肉共進会等の入賞者をお知らせいたします。(敬称略)

**令和4年度『仙台牛』枝肉共進会in Tokyo (6月2日)**  
 優秀賞 小高 和彦 (南部支店 三本木)

**JA古川肉牛部会 第62回肉牛枝肉研究会 (6月7日)**

- チャンピオン賞 小高 栄 (南部支店 三本木)  
 最優秀賞 結城 猛夫 (西部支店 志田)  
 高橋 克則 (西部支店 東大崎)  
 優秀賞 菅原 清浩 (西部支店 東大崎)  
 千葉 孝彦 (東部支店 敷玉)  
 加藤 仁一 (東部支店 敷玉)

**子牛市場成績(本JA分)** 令和4年6月15日  
 みやぎ総合家畜市場(税込価格)

性別	頭数	平均価格(円)	平均体重(kg)	前月の平均価格(円)	前年同期(円)
牝	17	596,394	296	671,388	693,478
去勢	26	700,023	345	766,229	759,213
合計	43	659,053	325	714,219	731,215

今月の子牛市場開催日(古川上場日は14日)

7月12日(火)・13日(水)・14日(木)

## 人事異動

本JAは、6月16日付で以下の通り人事異動を行いました。( )は旧所属

西部支店共済課共済係

**松尾 いづみ** (西部支店共済課共済外務係)

## 今月の税務相談会

■相談日 **7月29日(金)**

■相談時間 14:00~(予約制です)

■相談会場 JA古川本店1階

■お申込・お問い合わせ先

完全予約制です。お早めに最寄りの店舗にお申込み下さい。

## JA古川の概況

(令和4年5月31日現在)

正組合員戸数	4,890戸
准組合員戸数	2,185戸
正組合員数	8,111人
准組合員数	2,521人
出資金	1,428百万円

今月号の「二人三脚」で高橋さんご夫婦から「落花流水の情」という言葉を教えていただきました。この言葉を聞くのは初めてでしたが、高橋さんに「散る花は水と一緒に流れていきたい、水は花を浮かべて流れていきたくて」という気持ちがあることを教えていただきました。男女がお互いに慕い合っているという意味だそうです。素敵な日本語で、これを話されていた高橋さんご夫婦もとても素敵なお二人でした。(広報担当) 皆様も「ふれあい広場」をぜひ、見てみてくださいね。(広報担当)

ひ・ろ・ろ・い・ろ

## 今後の主な行事予定

7月5日~14日	あぜ道相談会
14日~15日	2022JA古川夏の農業機械・自動車合同展示会(経済センター)
16日~17日	第15回古川組合長旗争奪軟式少年野球大会
22日	第6回理事会
29日	第7回理事会
8月7日	総代選挙(投票・開票)



▼永井智一(ながい・ともかず)茨城県笠間市にある「天晴(旧キッチン晴人)オーナーシェフ



新ナスの酢の物



シェフ永井のおすすめ

作り方

- (1)ゴーヤーは薄切りにし、塩で軽くもみサッとゆがいておく。ミニトマトは湯むきしておく。
- (2)ナスは上下を切り落とし縦に包丁で5、6本切り込みを入れ、180度に熱した菜種油でクルクル回しながら揚げ、冷水に落とし手早く皮をむく(翡翠(ひすい)なすにする)。
- (3)(2)のナスを、だし汁に浸し一晩置く。三杯酢は鍋で一煮立ちさせ冷ましておく。
- (4)(3)のナスを器に盛り付け、ゴーヤー、ミニトマト、おろしショウガをあしらひ、三杯酢をかけ出来上がり。

材料(4人分)

- ナス……………8本  
 ゴーヤー……………1/2本  
 ミニトマト……………8個  
 おろしショウガ……………大さじ1  
 三杯酢……………適宜  
 (酢3:薄口しょうゆ1:砂糖1:だし汁2)  
 だし汁……………適宜  
 菜種油……………適宜  
 塩……………適宜

枝豆プランター栽培セットを無料配付

J Aは6月24日、野菜栽培を通じて食と農に対する興味を喚起することなどを目的に、組合員や地域住民を対象に枝豆プランター栽培セットを無料配付しました。

今年で3回目の実施で、115人から応募がありました。当初は100セット限定の予定でしたが、多くの方に興味を持ってもらうため、応募者全員に配付しました。

セットの内容は、栽培プランター、培養土、枝豆種子、肥料、栽培マニュアルで、事前に配付していたアンケートの回答者には、J A管内産小麦を使用した「古川美味そうめん」をプレゼントしました。

24日に栽培セットを受け取りにきた申込者は「我が家は農家ではないのでこのような企画は子どもたちへの食育の機会になり、とてもありがたい。今後も続けてほしい」と話していました。



J A職員(左)から枝豆プランター栽培セットを受け取る申込者

JA古川はSDGsに取り組んでいます! SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

持続可能な開発目標 SDGsとは・・・「Sustainable Development Goals」の略称。2015年に国連総会で採択された持続可能な世界の実現を目指すための国際社会の共通目標です。私たち自身と、子や孫、さらにその先の世代も豊かに安心して暮らせる未来が続くために、人類・地球全体が直面している貧困・飢餓・気象変動などの問題を解決するために17の目標を掲げ、2030年までの達成を目指して国や政府、民間、組織、個人など世界各国で取り組みが進められています。



緊急時  
連絡先

- ◆生活課(葬祭)…………… ☎52-5117(年中無休24時間)
- ◆共済保全課(交通事故のお問合せ) ☎23-6516 《夜間・休日》 ☎0120-258-931(フリーダイヤル)
- ◆自動車燃料課(プロパンガス切れ) ☎26-5081 《夜間・休日》 ☎0120-182-571(フリーダイヤル)
- ◆営農部(営農センター)…… ☎26-2345 ◆全農流通センター(資材注文) ☎0120-558-431(フリーダイヤル)